

項 目		事 業 報 告	
事業 結 果	園児数 (トータル)	入園3歳児(さくら) 4歳児(ばら) 5歳児(あいりす) 281人 240人 230人	
	教育事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭のシンボルともいえるツリーハウスの木が少しずつ成長するとともに、床板がズれてきているため修理を行った。 ・隣接する中学校内に自園の成長した木々の枯れ枝や葉が多く落ちて、迷惑をかけるため業者に伐採を行ってもらった。 	
	編成の基軸	<ul style="list-style-type: none"> ・管理棟改築のため、今年度も必要最小限の出資にしよう心がけた。 ・子どもたちにとって良い保育を行うため、特に行事が多い2学期のカリキュラム、行事のあり方を教師教師で話し合った。 	
	項 目	具 体 項 目	
1	教育関係	行事のあり方を見直す	・子どもたちにとってよい保育を行えるよう特に行事の多い2学期のカリキュラム、行事のあり方を教師たちと話しあった。
2	研究関係	園内研修 浜私用共同研	<ul style="list-style-type: none"> ・何か問題が起きた時や保護者からの相談があった時などは、教師全員がその事での話し合いをじっくり行うようにした。 ・保育がマンネリ化しないように他園との交流などもおこなった。
3	地域連携関係	情報の把握	・幼児交通教室、公園緑地課自然体験教室など自分たちの身近な物への興味、経験から又新たな発見も自分たちで感じる事が出来た。
4	施設整備関係	危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度の火災、地震(今年度は初めての起震車)の訓練を行った。 ・AEDの使い方、消防など教師たちも体験した。
5	管理運営関係	施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児の会では月に2回ほど行うようになり、年間を通して多くなった。 ・入園という形にはならないが、2歳児保育を行うように次年度への入園児へと結びつけるよう心がけた。